

第2回

災害医療担当者研修会

参加費
無料

新型コロナウイルス 感染症の最新情報

熊本県では平成28年熊本地震や令和2年7月豪雨という大災害を経験しました。さらに近年は、新型コロナウイルス感染症のパンデミックにより、医療需要と提供体制の不均衡が発生し、まさに災害対応のノウハウが生かされる場面がありました。感染症専門家の視点から講演いただき、災害時を含めた地域における診療機能を維持、医療機関間の連携体制強化や災害対応力を高めるために求められるものについて学びます。

講義

「COVID-19これまでとこれから」

講師：大阪大学 大学院医学系研究科 感染制御学
教授 忽那賢志 先生



日時

令和4年12月24日(土)

14:00 ~ 15:45 (予定)

定員

対面 20名程度

web 100名程度

対面およびZOOMを利用したハイブリッド形式

対象

災害医療ロジスティクス要員養成講座受講者、病院の防災業務にかかわる医療関係者、行政機関・福祉施設関係者、履修プログラム受講生、災害医療に興味のある医療関係者

場所

熊本大学 奥窪記念ホール(熊本大学病院
敷地内・臨床医学教育研究センター1階)

申込締切

令和4年12月15日(木)



お申し込み方法

WEB申込

QRコード又はURLより申込みください。

URL : <https://kumamoto-dmerc.com/archives/event/5535>



お問合せ

熊本大学病院災害医療教育研究センター

TEL 096-373-7214

FAX 096-373-7220

担当:内藤・柿下



●当日のインターネット環境においては不具合を生じる可能性があります。
あらかじめ、ご了承いただきますようお願いいたします。

主催:熊本大学病院災害医療教育研究センター

文科省プログラム
選択科目1.5単位